DISCOVER TAMBA Vol.41
きらめき企業

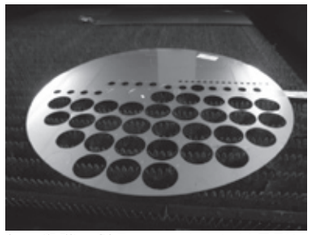
大和シャーリング株式会社春日工場

- ステンレス鋼板加工 -

［会社概要］
■所 在 地　丹波市春日町野山 301 - 1
■電話番号　0795 - 70 - 3511
■主な事業　ステンレス鋼板の切断・加工
■従業員数　22 人

何をしている会社？

ステンレスの専門商社である大和（だいわ）特殊鋼㈱の加工専門企業として設立されたのが、大和シャーリング㈱。同社唯一の製造拠点が春日工場です。工場では、ステンレスや高合金、チタンなどの鋼板を切断・加工し、食品・薬品・輸送機器など、大手メーカーに納入しています。出荷される製品は、食品工場の機械や大型タンカーなど、多数の機械設備の部品として使用されます。また、東京スカイツリーやＵＳＪのアトラクションの一部でも使われているそうです。



加工段階の製品です。ときには星形に加工することもあります

ここが一押し！

○国内屈指の機械設備

国内で初導入した機械や国内に３台しかない機械など、最新の設備を多数有しています。分厚い鋼板の切断や細かな加工が可能で、きめ細やかな顧客ニーズに対応できるとともに、設備を使いわけることにより製品のコストダウンに努めています。

○短期納品を実現

工場の在庫は常時２，５００トン。量はもちろんのこと、種類も豊富で、24時間フル稼働で生産しています。そこに、国内屈指の設備が加わることにより、業界では「即納」といわれる受注からわずか2日以内での納品を実現しつつ、高い品質を維持し続けています。

○技術の向上に対する高い意識

工場内では、従業員が互いに声をかけ合うことを徹底。その中から新たな課題を見つけ、さらなる改善に結びつけています。また、改善につながる提案を表彰する制度を設けるなど、技術の向上を常に意識。「大和に頼めば何でもある・何でも加工してもらえると言われるような、そんな会社をめざしています。」と話す言葉からも、あくなき向上心を感じることができます。

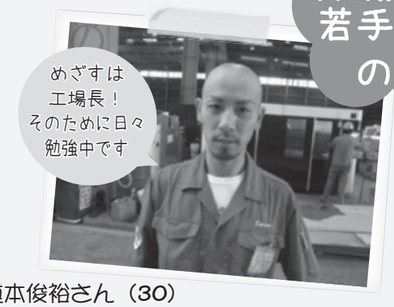
鋼板を切断する機械。ほかの機械より切断するパワーが強いのが特徴です

きらめき★インタビュー
若手社員の声

INTERVIEW
トップからのメッセージ
工場長　松江重雄 氏

昨年の８月から丹波市に単身赴任しています。このまちの第一印象は、とにかく人がよいこと。見知らぬ子どもたちや近所の方が、通り過がりにあいさつをしてくれるなんて、大阪では考えられないことです。そのような人たちに学び、会社でもあいさつからはじまる気持ちのよい職場づくりと従業員同士の自由なコミュニケーションを大切にしています。

今年、春日工場は15周年の節目を迎え、増加している受注と多様な顧客ニーズに対応するため、新工場を併設しました。工場の増設にともない新たな仲間が増えましたが、自分以外の従業員がすべて丹波市出身者なので、大和グループの手本となるチームワークのよい職場ができると考えています。



道本俊裕さん（30）

今年の３月に入社したばかりの新人ですが、工場では若い年代の従業員が多く、わからないことを気軽に聞ける明るい雰囲気の職場です。現在は、製品の仕上げ・検査などを担当していますが、将来は経験を積んで工場長になることが目標です。

余談ですが、福利厚生の一つに、国内外のいくつかの候補地のなかから行き先を選択して旅行できる制度があるんです。今年は家族を連れて、東京ディズニーランドへ行ってきます！

市政情報

市内企業の高い技術力、優れたノウハウを発信

「関西機械要素技術展」に丹波市ブースを出展しました

ねじ、ばねなどの機械要素や金属、樹脂に関する加工技術を一堂に集めた「関西機械要素技術展」が９月24日（水）からの３日間、インテックス大阪（大阪市）で開催されました。

丹波市ではブースを設置し、アイクレオ㈱、㈱ささめ針、㈱西山酒造場、㈱ハイレックスコーポレーションの市内企業４社の製品をするなど、高い技術力、優れたノウハウを発信しました。また、市内の企業誘致候補地の紹介や企業立地優遇制度などについて説明し、企業誘致に向けてのPRを行いました。

市内企業が製造した商品が並ぶ丹波市ブース。連日多くの見学者が訪れました

攻めの農業を実践してみませんか

- 攻めの農業実践緊急対策事業 -

農地の集積や機械作業の集約化に対する助成事業がスタート

５戸以上の農業生産者が集まって、農地の集積や機械作業の集約化を行い、生産者の生産コストを１割削減する取り組みに対して助成します。また、高収益作物への転換に必要な機械、資材導入についても助成します。

農業の効率化を図って、所得の向上に取り組んでみませんか。

■主な助成内容
・農業機械のリース助成　２分の１以内
・農業機械補改修費助成　２分の１以内
・高収益作物転換用資材助成　4,000円 / ㎡
■提出書類
・取組計画書兼助成金申請書
・導入機械の見積書　ほか
※詳しくは、市ホームページに掲載しています

■募集期間/10月20日（月）～11月14日（金）

申問 丹波市地域農業再生協議会（農業振興課内）
☎74 - 1465

参加者募集

できる人からできるペースではじめよう

毎月22日は 丹波市ノーマイカー通勤の日
11月21日（金）は 重点アクションDAY

市では、エネルギーと地球温暖化問題の重要性を認識してもらうために、毎月22日を『丹波市ノーマイカー通勤の日』と定めています。

これは、毎月22日（基準日）に、マイカー通勤から徒歩、自転車、バイク、カーシェアリング（相乗り）、公共交通機関での通勤に転換する取り組みです。ノーマイカー通勤 重点アクションDAY（デイ）である11月21日（金）のみの参加も可能です。

運動に参加してお得な特典をゲット

①距離数に応じてe - CO2［いい交通］ポイントが貯まり、丹波市共通商品券と交換ができます
②丹波市建設工事入札の主観点数が６点追加されます

問 環境政策課（氷上庁舎内）☎82 - 1290